

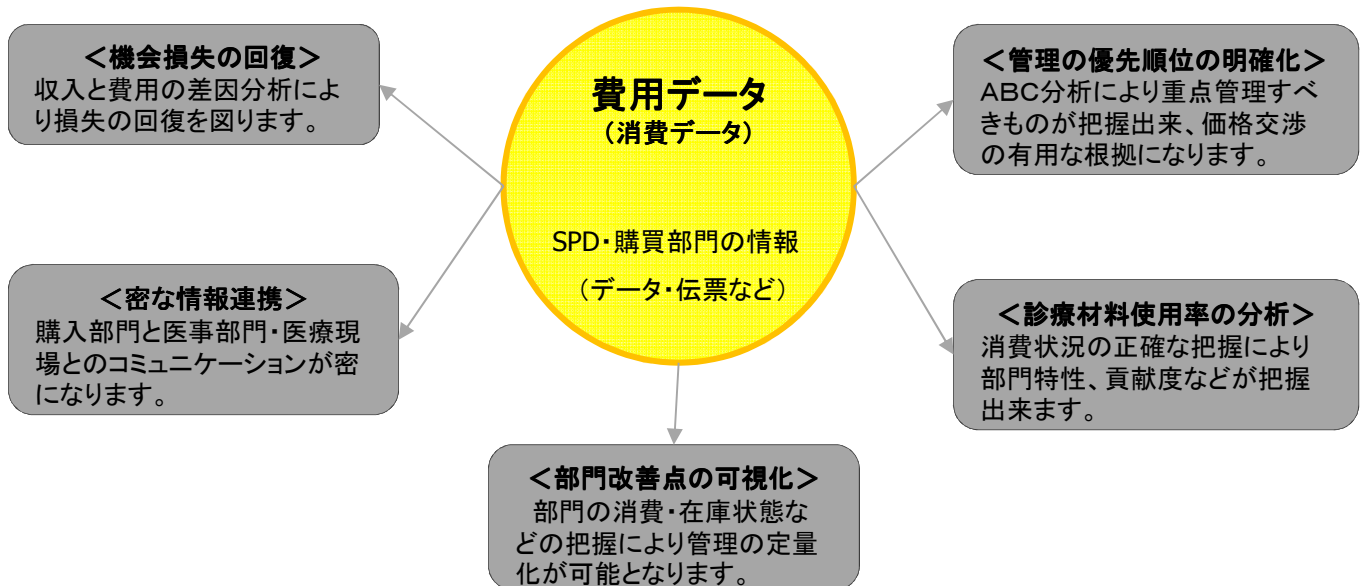
物品管理体制構築支援サービス

mediThink-SPD

経営支援性の高い『院内物品管理システム』の選定・導入・改善を支援し、変動費管理の要となる診療材料の動態を正確に把握できる体制構築をサポート致します。

費用データの精緻化・分析は業務改善情報の宝庫！

費用データの効果的活用例

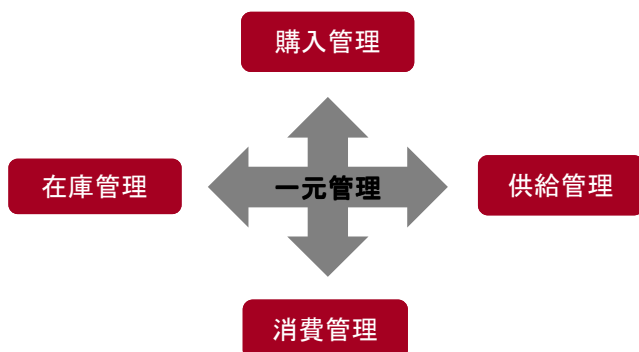


弊社がサポートする内容

- ①運用体制構築・調整
- ②要員指導・育成
- ③管理データの作成・分析・活用法
- ④導入済み病院様の経営支援性の向上

物品管理体制構築サービス mediThink-SPD

院内物品管理システムの導入目的

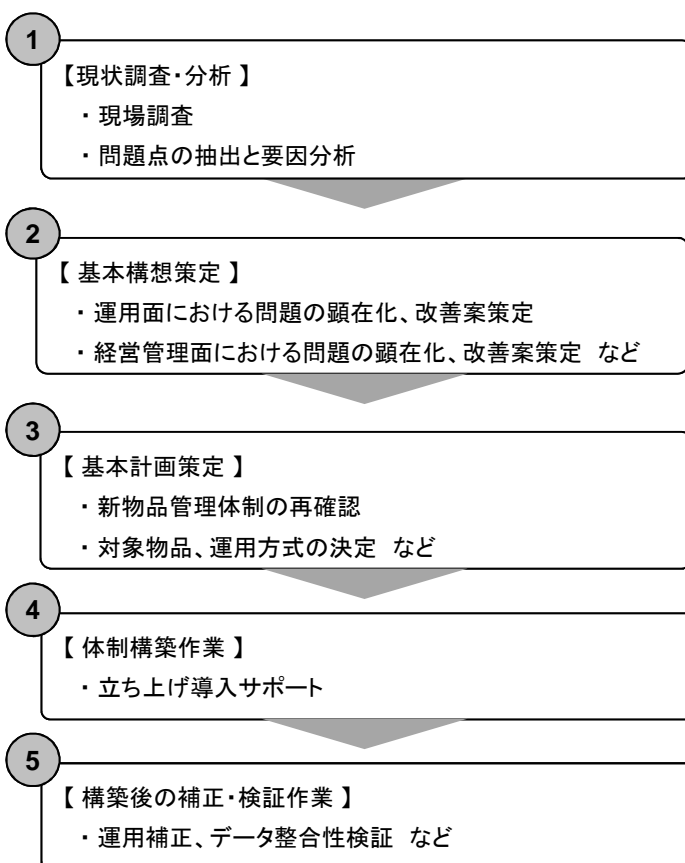


左図の4管理を実現する中で、

- ①物品カテゴリーに囚われることなく分析ができ
- ②物品の最終供給先である患者にデータが集約され
- ③物流の効率性、有効性、経済性が定量的に把握できる

これらが導入の目的となります。

物品管理体制構築サービス *mediThink-SPD* の流れ



※物品管理システム選定・導入支援につきましては、管理体制構築を念頭に置き、**要求仕様書を作成し、評価を数値化したうえで総合的に業者選定を行います。**なお、導入後のデータ検証につきましても別途対応させていただきます。

物品管理体制構築により様々な効果が得られます。

【患者サービスの向上】

看護師の物品管理業務軽減に伴う間接業務から直接業務へのシフト

【医療の質の向上】

直接看護比率の高まりによるリスク抑制、セット化による取り扱いリスクの回避など

【業務の効率化】

物品管理業務の標準化による効率化、セット化推進による業務効率化、棚卸業務の効率化、WEB発注による発注・仕入業務の効率化など

【原価管理強化】

ロス削減による購買量の減少、計画的発注による在庫圧縮、払出と消費実績分析による請求漏れ回避、手術室コスト管理精度の向上など

※物品管理サービスは様々な業界からの参入があるため、そのサービス形態も様々ではありません。原価管理を念頭に置いた、経営支援性の高い管理体制構築をご支援させていただきます。

既存の物品管理体制をモニタリングすることによる改善も承っておりますので、お気軽にご相談ください。



メディープルーブ株式会社 <http://www.mediprove.co.jp>

〒617-0852 京都府長岡京市河陽が丘1丁目22-6

TEL・FAX: 075-954-4117 E-mail: info@mediprove.co.jp